

令和6年度（第58回）植物感染生理談話会のご案内

日本植物病理学会令和6年度（第58回）植物感染生理談話会を下記の通りに開催いたしますのでご案内申し上げます。奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

[令和6年度感染生理談話会ホームページ](#)

会期：令和6年9月1（日）～9月3日（火）

開催場所：[名古屋大学東山キャンパス 野依会館](#)

<https://www.ric.nagoya-u.ac.jp/42ndsite/images/access.pdf>

テーマ：植物感染学の「いま」と「課題」

プログラム（予定）

9月1日（日）

13:00～13:30 受付

13:30～13:40 開会の辞

13:40～14:20 菌に寄生して生きる植物における菌根共生の制御メカニズム

上中 弘典（鳥取大学農学部）

14:20～15:00 植物感染糸状菌の病原から共生と多彩な感染戦略を紐解く

晝間 敬（東京大学大学院総合文化研究科）

15:00～15:40 植物葉圏における植物微生物相互作用

田中 茂幸（摂南大学農学部）

15:40～16:00 休憩

16:00～16:40 細胞応答の「個性」をどう記述し、どう理解するか？

別役 重之（龍谷大学農学部生命科学科）

16:40～17:20 土壌伝染性フザリウム病の発病機構と土壌診断への応用

浅井 秀太（理化学研究所環境資源科学研究センター）

9月2日（月）

9:30～10:10 植物が病原菌由来の分子を認識するしくみ

加藤 大明（京都大学大学院農学研究科 JSTさきがけ）

10:10～10:50 病原微生物を認識する植物のNLR受容体の分子進化

安達 広明（京都大学大学院農学研究科 JSTさきがけ）

10:50～11:30 イネ白葉枯病抵抗性遺伝子Xa1の栄光と没落

吉村智美（近畿大学農学部植物分子遺伝学）

11:30～13:00 お昼休み

- 13:00～13:40 発病抑止土壌を生み出す新世代の農薬開発に向けて
清水 将文（岐阜大学応用生物科学部）
- 13:40～14:20 持続的農業生産における土壌病害の予防的管理の意義
吉田 重信（農研機構 植物防疫研究部門）
- 14:20～15:00 特別講演 ペプチドを介した植物の病害抵抗メカニズム
松林 嘉克（名古屋大学大学院理学研究科）
- 15:00～15:20 休憩
- 15:20～16:20 ポスターセッション（ショートプレゼンテーション）
- 16:20～18:00 ポスターセッション（ポスタービューイング）
- 18:30～20:30 情報交換会（於：名古屋大学野依会館1階）

9月3日（火）

- 9:30～10:10 ウリ類炭疽病菌の酸化酵素ペアによる長鎖アルデヒドの生成と植物侵入
小玉紗代（摂南大学農学部）
- 10:10～10:50 宿主植物のゲノム上に展開する異種炭疽病菌に対する抵抗性遺伝子
ネットワークの解明に向けて
鳴坂真理（岡山県農林水産総合センター 生物科学研究所）
- 10:50～11:30 アミノ酸を介した植物保護細菌の制御
竹内香純（農業・食品産業技術総合研究機構 生物機能利用研究部門）
- 11:30～13:00 お昼休み
- 13:00～13:40 植物と病原体の攻防
白須 賢（理化学研究所環境資源科学研究センター）
- 13:40～14:20 コムギいもち病菌に対する抵抗性遺伝子の起源と進化
土佐幸雄（神戸大学大学院農学研究科）
- 14:20～15:00 学生優秀発表者表彰，閉会の辞

【参加申し込み】

参加登録方法：下記URLからご登録いただけます。

<https://sites.google.com/view/pmis2024-home>

令和6年8月16日（金）までにweb登録にて申し込みください。

※参加申し込みに関するお問い合わせ先：pmis2024nagoya@gmail.com（名古屋大学 竹本）

【参加費・情報交換会参加費支払い方法】

参加費 一般 5,000 円

学生 2,000 円

談話会論文集（冊子） 3,000 円

情報交換会参加費 一般 3,500 円

学生 1,500 円

※ 談話会論文集(冊子体)の購入が必要な場合は総合受付にて1冊3,000円で頒布いたします（論文集はPDFファイルで配布のため、大会参加費に冊子体は含まれていません）。部数限定ですので、売切れの場合はご容赦下さい。事前に注文された談話会論文集（冊子体）は当日受付でお渡しします。受付では申込み後に送信される申し込み完了通知メール（プリントしたものまたはスマートフォン等の画面）の提示をお願いいたします。

振込取扱票の通信欄に参加費（一般・学生）・氏名・所属・住所を必ず記入し、8月16日（金）までに以下の口座に参加者ご本人の名前でATMもしくはネットバンキングでご入金ください（複数人よる同時の送金をご遠慮ください）。情報交換会に参加を希望される方は参加費に加えて情報交換会参加費を一緒にお支払いください。

郵便振替口座 記号11350-番号03852021 あるいは他行からは

ゆうちょ銀行 一三八（イチサンハチ）支店（店番138）普通預金 口座番号0385202

口座名義：社）日本植物病理学会

※手数料は別途ご負担願います。

【ポスター発表】

参加者同士が交流する機会をもつことを目的としてポスターセッションを実施します。主に大学生・大学院生・ポスドクの発表を想定していますが、この限りではありません。ただし発表者は2024年度会費納入済の日本植物病理学会会員の方に限らせていただきます。発表内容はすでに学会や論文で公表した内容をまとめなおしたものでも差し支えありません。また、まとまった内容でなくてもアイデアを議論するためのポスターも歓迎します。なお学生の発表について優秀発表を選考して表彰します。発表を希望する方は以下の要領でご準備ください。

発表申し込み（8/16 締切）：

参加申し込み時に「ポスター発表あり」にチェックを入れてください。学生優秀発表賞の審査を希望する方は申し込みフォームで「希望する」にチェックを入れてください。なお、以前に植物感染生理談話会で学生優秀発表賞を受賞したことがある方は審査の対象外とします。

要旨送付 (8/16 締切) :

[テンプレート](#)をウェブサイトで配布していますので、ダウンロードしてご使用ください。本文9行まで（全角約450文字まで）です。その他の詳細はテンプレートに記載してあります。作成したファイルはメールに添付してpmis2024nagoya@gmail.com（名古屋大学 竹本）に送ってください。ファイル名とメールのタイトルは「ポスター要旨（所属・氏名）」としてください。ポスター発表要旨集は当日受付でお渡しする予定です。

ポスターセッション・ショートプレゼンテーション用ファイル送付 (8/29 締切) :

ポスターセッションの前に、ショートプレゼンテーション（1人1分）を予定しています。1人1ページのPowerPoint file (pptx, 16:9) をご準備ください。ショートプレゼンテーション用のファイルの送付先は、メールに添付する形で送付してください。ファイル名とメールのタイトルは「ショートプレゼンテーション（所属・氏名）」としてください。

ポスター作製・発表 :

A0 縦 (841×1189 mm) 以内で作製してください。画鋏は事務局で用意します。基数番号・偶数番号の2グループに分けて発表・議論のためのコアタイムを2日目に設定します。

【アクセス】

下記のURL をご覧ください。

- ・名古屋大学東山キャンパスへの交通アクセス

<https://www.homemate-research-college.com/dtl/00000000000000313937/access/>

- ・JR 名古屋駅・セントレア空港空港からの東山キャンパスアクセスマップ

<https://www.nagoya-u.ac.jp/contact/directions.html>

- ・野依会館へのアクセスマップ（東山キャンパス案内図）

<https://www.ric.nagoya-u.ac.jp/42ndsite/images/access.pdf>

【宿泊・食事について】

事務局では準備いたしません。昼食は名古屋大学東山キャンパス内の食堂やコンビニエンスストア、周辺の食堂などをご利用ください。なお、学内施設は日曜日は利用できません。

【問い合わせ先】

開催地事務局：名古屋大学大学院生命農学 植物免疫学・植物病理学研究室

事務局アドレス：pmis2024nagoya@gmail.com

吉岡博文：hyoshiok@agr.nagoya-u.ac.jp

竹本大吾：dtakemo@agr.nagoya-u.ac.jp

千葉壮太郎：chiba@agr.nagoya-u.ac.jp

佐藤育男：isato@agr.nagoya-u.ac.jp